

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人

大友恵愛会

特別養護老人ホーム

大友恵愛園

目 次

法人事業報告

1. 会務の開催状況…………… 3

特養事業報告

1. 入居者の状況…………… 7
2. 医療状況…………… 18
3. 機能訓練…………… 21
4. 給食状況…………… 23
5. 年間行事反省…………… 25
6. 各種会議・委員会…………… 26
7. 実習受け入れ状況…………… 32
8. ホール貸出状況…………… 32

居宅事業報告

1. 介護予防センター…………… 35
2. 居宅介護支援事業所…………… 38
3. ショートステイ…………… 39
4. デイサービス…………… 41

令和 3 年 度

法 人 事 業 報 告

1. 会務の開催状況

1) 評議員会

・評議員会の開催

(評議員 8名)

開催日/場所	審議事項	出席者
令和3年7月16日 (書面による同意)	(1) 令和2年度事業報告書の報告について (2) 令和2年度決算の承認について (3) 理事及び監事の選任について (4) 報告事項	評議員 8名

2) 理事会

・理事会の開催

(理事 7名・監事 2名)

開催日/場所	審議事項	出席者
令和3年6月25日 (書面決議)	(1) 令和2年度事業報告書及び決算の承認等について (2) 職員給与規程等の一部改正(案)について (3) 評議員候補者の決定について (4) 理事及び監事候補者の決定について (5) 評議員選任・解任委員の選任について (6) 定時評議員会の決議の省略等について (7) 報告事項	理事 7名 監事 2名
令和3年7月16日 大友恵愛園会議室	(1) 理事長の選任について (2) 業務執行理事の選任について (3) 理事長の勤務形態及び報酬について (4) 報告事項	理事 7名 監事 2名
令和3年10月12日 大友恵愛園会議室	(1) 報告事項	理事 6名 監事 1名
令和3年12月22日 大友恵愛園会議室	(1) 令和3年度第一次補正予算(案)について (2) 介護留学生奨学金制度による奨学生受け入れについて (3) 報告事項	理事 7名 監事 2名
令和4年3月30日 大友恵愛園会議室	(1) 令和3年度第二次補正予算(案)について (2) 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3) 職員給与規程等の一部改正(案)について (4) 役員等損害賠償責任保険契約について (5) 報告事項	理事 6名 監事 2名

3) 監事監査

・監事監査の実施

実施日/場所	監査内容	出席者
令和3年6月11日 大友恵愛園会議室	令和2年度第4四半期の業務執行の状況及び財産の状況 令和2年度業務執行の状況及び財産の状況	監事 2名 業務執行理事
令和3年9月29日 大友恵愛園会議室	令和3年度第1四半期の業務執行の状況及び財産の状況	監事 2名 業務執行理事
令和3年12月15日 大友恵愛園会議室	令和3年度第2四半期の業務執行の状況及び財産の状況	監事 2名 業務執行理事
令和4年3月23日 大友恵愛園会議室	令和3年度第3四半期の業務執行の状況及び財産の状況	監事 2名 業務執行理事

4) 評議員選任・解任委員会

・評議員選任・解任委員会の開催

(評議員選任・解任委員 3名)

開催日/場所	審議事項	出席者
令和3年7月2日 大友恵愛園会議室	(1) 評議員の選任について	委員3名 理事長、業務執行理事

※ 評議員選任・解任委員構成は外部委員1名、監事1名、法人職員1名。

5) 札幌市による監査

新型コロナウイルス感染症の影響により実施されなかった。

令和3年度

特養事業報告

1. 入居者の状況 (令和4年3月31日現在)

定員 200名

在籍人員数 187名

内訳	入居者数	176名	(男性	39名	女性	137名)
	多床室	121名	(男性	32名	女性	89名)
	ユニット	55名	(男性	7名	女性	48名)
	入院者数	1名	(男性	0名	女性	1名)
	多床室	0名	(男性	0名	女性	0名)
	ユニット	1名	(男性	0名	女性	1名)
	契約入院者数	10名	(男性	4名	女性	6名)
	多床室	7名	(男性	3名	女性	4名)
	ユニット	3名	(男性	1名	女性	2名)

※ 「契約入院者」とは入院8日目以降の入院者を言う。

利用状況

多床室		令和3年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		125	131	125	118	120	124	126	130	129	125	116	113	1482
月平均入居者数		126.5	127.1	121.9	120.6	123.4	126.1	128.6	128.0	125.6	120.3	114.1	116.3	123.2
入居	新規入居	7	3	0	6	3	5	5	3	3	0	2	10	47
	再入居	3	6	2	7	6	5	6	4	4	3	5	6	57
退居		5	4	3	1	5	5	2	4	7	0	4	9	49
月初	入院	1	1	2	1	5	1	4	2	0	2	2	1	22
	契約入院	4	1	5	9	8	6	2	3	5	3	12	13	71
入院者延人数		24	68	53	39	50	31	57	54	50	80	55	48	609
契約入院者延人数		102	76	188	247	220	97	102	147	108	218	331	266	2102
外泊延日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ユニット		令和3年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日入居者数		62	60	57	57	58	62	60	60	58	59	58	56	707
月平均入居者数		62.2	58.3	55.4	57.9	60.5	60.4	61.0	59.2	57.5	58.1	56.4	54.2	58.4
入居	新規入居	1	1	0	1	4	1	2	1	1	0	0	3	15
	再入居	1	0	1	1	1	1	2	0	3	0	0	3	13
退居		0	2	2	3	0	1	2	2	1	1	2	2	18
月初	入院	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	5
	契約入院	0	2	5	4	1	1	2	2	2	2	2	2	25
入院者延人数		12	19	7	1	6	20	17	13	22	6	14	32	169
契約入院者延人数		29	87	156	91	26	80	41	59	77	57	66	97	866
外泊延日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※下記の期間は特養で新型コロナウイルス感染者が発生したため、新規入居者の受け入れを休止しています。

令和3年5月23日から令和3年6月23日の32日間

令和3年8月17日から令和3年9月3日の18日間

令和4年1月17日から令和4年2月26日の41日間

各月初日現在要介護度別入居者数及び平均要介護度（年度平均要介護度 多床室 3.78 ユニット 3.55

全体 3.71)

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		平均要介護度	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
4月	3	6	6	4	31	19	62	22	23	11	125	62	3.77	3.45
5月	3	3	5	4	35	17	65	24	23	12	131	60	3.76	3.63
6月	3	3	4	4	33	14	64	25	21	11	125	57	3.77	3.65
7月	3	6	4	4	32	12	55	25	24	10	118	57	3.77	3.51
8月	2	6	2	3	34	14	59	25	23	10	120	58	3.80	3.54
9月	2	6	2	2	37	15	61	29	22	10	124	62	3.80	3.54
10月	2	6	2	3	39	15	61	28	22	10	126	60	3.80	3.54
11月	2	6	2	3	39	15	65	26	22	10	130	60	3.80	3.54
12月	2	6	2	3	39	12	64	28	22	9	129	58	3.79	3.54
1月	2	6	2	3	37	12	63	29	21	9	125	59	3.79	3.54
2月	2	6	2	2	36	12	56	29	20	9	116	58	3.77	3.56
3月	2	6	2	1	35	12	54	28	20	9	113	56	3.77	3.58
平均	2.3	5.5	2.9	3.0	35.5	14.0	60.7	26.5	21.9	10.0	123.5	58.9	3.78	3.55

認知症に伴う周辺症状 認知症に伴う周辺症状

	幻視 幻聴	妄想	昼夜 逆転	暴言	暴力	介護 拒否	徘徊	不潔 行為	異食 行動	性的 逸脱 行動	合計
2F	7	10	4	6	2	6	2	6	3	0	46
3F	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	5
4F	0	0	1	7	3	10	3	5	2	1	32
5F	2	2	1	2	1	3	1	1	2	2	17
6F	5	3	0	1	1	2	2	1	0	0	15
計	15	17	6	18	7	21	8	13	7	3	115

※要介護度判定時の「主治医意見書記入の手引き」にある基準に準拠。

※同一者で複数の症状がある利用者もいるため、実人数との差が生じる。

年々、何らかの周辺症状の現れている利用者が増加傾向にあり、また、近年は、認知症による症状だけではなく精神疾患の既往歴があり加齢や認知症によってその症状が現れてくる利用者の増加が目立ってきている。

年齢構成

(平均年齢 男性 80.9 歳 女性 89.1 歳 全体 87.4 歳)

多床室	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男	1	2	5	7	7	9	1	0	0	32	62	98	80.6
女	0	0	1	6	18	22	27	9	6	89	74	101	89.7
計	1	2	6	13	25	31	28	9	6	121	62	101	85.2

ユニット	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男	0	0	2	0	3	0	1	1	0	7	70	98	81.2
女	0	0	0	1	7	12	16	9	3	48	78	103	88.4
計	0	0	2	1	10	12	17	10	3	55	70	103	84.8

在園期間

全体平均 2.7 年

多床室	1 年 未 満	1 ～ 3 年	3 ～ 5 年	5 ～ 10 年	10 ～ 15 年	15 ～ 20 年	20 年 以上	合 計	平 均 (年)
男	19	7	3	2	1	0	0	32	2.2
女	27	35	11	10	4	1	1	89	2.3
計	46	42	14	12	5	1	1	121	2.3

ユニット	1 年 未 満	1 ～ 3 年	3 ～ 5 年	5 ～ 10 年	10 ～ 15 年	15 ～ 20 年	20 年 以上	合 計	平 均 (年)
男	1	3	1	0	2	0	0	7	3.8
女	13	15	6	14	0	0	0	48	3.5
計	14	18	7	14	2	0	0	55	3.5

要介護度と認知症老人日常生活自立度

多床室	正常	ランク I	ランク II a	ランク II b	ランク III a	ランク III b	ランク IV	ランク M	合計
要介護 1	0	1	0	1	1	0	0	0	3
要介護 2	0	0	0	3	2	0	0	0	5
要介護 3	0	0	2	6	18	2	2	0	30
要介護 4	0	0	4	15	26	6	6	1	58
要介護 5	0	0	0	3	8	1	13	0	25
合計	0	1	6	28	55	9	21	1	121

ユニット	正常	ランク I	ランク II a	ランク II b	ランク III a	ランク III b	ランク IV	ランク M	合計
要介護 1	0	1	0	3	1	0	1	0	6
要介護 2	0	0	0	0	2	1	1	0	4
要介護 3	0	0	0	5	7	1	3	0	16
要介護 4	0	1	3	4	6	3	4	0	21
要介護 5	0	0	0	0	1	3	4	0	8
合計	0	2	3	12	17	8	13	0	55

認知症老人の日常生活自立度判定基準

ランク I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にはほぼ自立している。
ランク II	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。 a. 家庭外で上記の状態が見られる。 b. 家庭内でも上記の状態が見られる。
ランク III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがみられ、介護を必要とする。 a. 日中を中心として上記の状態が見られる。 b. 夜間を中心として上記の状態が見られる。
ランク IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
ランク M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

要介護度と障害老人の日常生活自立度

多床室	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
要介護2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
要介護3	0	0	1	5	7	7	12	0	2	34
要介護4	0	0	1	3	7	11	30	6	3	61
要介護5	0	0	1	1	0	1	8	3	7	21
合計	0	0	3	10	15	20	52	9	12	121

ユニット	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	1	1	0	2	1	0	0	0	5
要介護2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
要介護3	0	0	1	1	4	3	2	0	1	12
要介護4	0	0	0	2	1	12	11	0	3	29
要介護5	0	0	0	1	0	0	3	1	2	7
合計	0	1	2	4	8	17	16	1	6	55

障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており、独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所へなら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により、外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し日中もベッドでの生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

利用者ADL状況

	身体状況	計			2 F			3 F			4 F			5 F			6 F		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
食事	全介助	5	31	36	2	9	11	1	6	7	2	4	6	0	4	4	0	8	8
	一部介助	9	30	39	3	7	10	1	7	8	3	9	12	1	6	7	1	1	2
	見守り	18	46	64	5	12	17	5	12	17	4	10	14	4	8	12	0	4	4
	自立	6	31	37	4	6	10	0	6	6	1	2	3	0	4	4	1	13	14
移動	自立歩行	6	11	17	3	4	7	0	1	1	1	1	2	2	2	4	0	3	3
	車椅子(自立)	6	16	22	1	2	3	2	2	4	2	2	4	1	5	6	0	5	5
	車椅子(移乗介助)	8	46	54	5	13	18	1	18	19	1	5	6	0	4	4	1	6	7
	車椅子(全介助)	16	57	73	4	13	17	4	10	14	6	16	22	2	8	10	0	10	10
	杖	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1
	歩行器	2	5	7	1	2	3	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	2
入浴	歩行浴	7	29	36	4	10	14	0	5	5	1	2	3	2	7	9	0	5	5
	機械浴	24	77	101	8	17	25	6	18	24	5	19	24	3	9	12	2	14	16
	特浴	7	32	39	2	7	9	1	8	9	4	4	8	0	6	6	0	7	7
口腔清潔	全介助	8	39	47	2	11	13	1	7	8	4	8	12	1	4	5	0	9	9
	一部介助	12	34	46	5	9	14	0	4	4	4	12	16	1	5	6	2	4	6
	見守り(指示)	13	43	56	5	11	16	5	16	21	1	5	6	2	4	6	0	7	7
	自立	5	22	27	2	3	5	1	4	5	1	0	1	1	9	10	0	6	6
更衣	全介助	16	45	61	7	12	19	1	2	3	6	16	22	1	6	7	1	9	10
	一部介助	15	75	90	3	15	18	6	27	33	3	9	12	2	10	12	1	14	15
	見守り(指示)	3	7	10	1	3	4	0	1	1	1	0	1	1	2	3	0	1	1
	自立	4	11	15	3	4	7	0	1	1	0	0	0	1	4	5	0	2	2

排泄状況

(多床室)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜 間	おむつ	54	0	0	34	0	88
	尿器	0	1	0	0	2	3
	ポータブルトイレ	0	0	0	4	2	6
	トイレ(誘導)	0	0	0	13	1	14
	トイレ(自立)	0	0	0	0	10	10
計		54	1	0	51	15	121

その他 カテーテル使用者 4名 ストマー使用者 0名

(ユニット)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜 間	おむつ	15	0	0	5	0	20
	尿器	0	0	0	0	0	0
	ポータブルトイレ	0	0	0	1	0	1
	トイレ(誘導)	0	0	0	23	0	23
	トイレ(自立)	0	0	0	2	9	11
計		15	0	0	31	9	55

その他 カテーテル使用者 0名 ストマー使用者 0名

新規入居の状況

1) 各月入居状況

多床室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	4	0	0	3	2	4	3	0	1	0	0	1	18
	再入居	1	2	1	3	2	1	4	2	2	1	4	4	27
	計	5	2	1	6	4	5	7	2	3	1	4	5	45
女	新規	3	3	0	3	1	1	2	3	2	0	2	9	29
	再入居	2	4	1	4	4	4	2	2	2	2	1	2	30
	計	5	7	1	7	5	5	4	5	4	2	3	11	59
計	新規	7	3	0	6	3	5	5	3	3	0	2	10	47
	再入居	3	6	2	7	6	5	6	4	4	3	5	6	57
	計	10	9	2	13	9	10	11	7	7	3	7	16	104

ユニット		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	再入居	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	計	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1	5
女	新規	1	1	0	1	3	1	2	1	1	0	0	2	13
	再入居	1	0	1	0	0	1	1	0	3	0	0	3	10
	計	2	1	1	1	3	2	3	1	4	0	0	5	23
計	新規	1	1	0	1	4	1	2	1	1	0	0	3	15
	再入居	1	0	1	1	1	1	2	0	3	0	0	3	13
	計	2	1	1	2	5	2	4	1	4	0	0	6	28

2) 年齢構成(新規入居者)

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	1	2	3	1	10	1	0	18	79.2
女	0	0	0	0	3	12	11	3	29	88.4
計	0	1	2	3	4	22	12	3	47	84.9

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	0	1	0	0	1	0	0	2	74.5
女	0	0	0	0	1	5	6	1	13	88.9
計	0	0	1	0	1	6	6	1	15	87

3) 入居前の居所

		令和元年度								令和2年度								令和3年度							
		多床室				ユニット				多床室				ユニット				多床室				ユニット			
		男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計	男	女	小計	計
病院	新規	4	8	12	51	0	2	2	15	9	12	21	58	3	2	5	19	13	13	26	83	0	7	7	20
	再入居	12	27	39		1	12	13		10	27	37		4	10	14		27	30	57		3	10	13	
老人保健施設	新規	5	14	19	19	2	3	5	5	0	9	9	9	0	1	1	1	1	11	12	12	1	2	3	3
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
自宅	新規	1	4	5	5	1	2	3	3	5	4	9	9	1	4	5	5	2	4	6	6	0	1	1	1
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
他施設	新規	1	2	3	3	0	0	0	0	3	4	7	7	0	4	4	4	2	1	3	3	1	3	4	4
	再入居	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
合計	新規	11	28	39	78	3	7	10	23	17	29	46	83	4	11	15	29	18	29	47	10	2	13	15	28
	再入居	12	27	39		1	12	13		10	27	37		4	10	14		27	30	57		4	3	10	

※入退院日を含めて8日間を超える入院後の再入居は、退院ではなく「再入居」として計算している。

退所者の状況

1) 各月退居状況

多床室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	3	1	1	1	0	2	0	0	1	0	0	2	11
女	2	3	2	0	6	3	2	4	6	0	4	7	39
計	5	4	3	1	6	5	2	4	7	0	4	9	50

ユニット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	5
女	0	0	1	3	0	1	1	1	1	1	2	2	13
計	0	2	2	3	0	1	2	2	1	1	2	2	18

2) 退居時の年齢構成

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	2	2	6	1	0	11	71	90	81.8
女	0	0	0	2	2	12	18	5	39	72	104	91.2
計	0	0	0	4	4	18	19	5	50	71	104	89.1

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	0	4	1	0	5	80	91	84.2
女	0	0	0	0	1	2	10	0	13	77	98	92.7
計	0	0	0	0	1	6	11	0	18	77	98	90.3

3) 退居理由

	令和元年度						令和2年度						令和3年度					
	多床室			ユニット			多床室			ユニット			多床室			ユニット		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長期入院	8	15	23	0	9	9	9	19	28	2	7	9	7	25	32	0	10	10
死 亡	4	11	15	1	3	4	10	11	21	2	3	5	4	13	17	4	3	7
希望退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他施設へ	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1
在宅復帰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	12	26	38	1	12	13	20	30	50	5	10	15	11	39	50	5	13	18

4) 退居時疾病状況（在宅復帰者を除く）

多床室	死 亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	経管栄養 胃瘻造設	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	0	0	0	0	0	4	4	0	5	2	0	0	7	11
女	0	1	0	0	0	12	13	0	20	3	2	0	25	38
計	0	1	0	0	0	16	17	0	25	5	2	0	32	49

ユニット	死 亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	経管栄養 胃瘻造設	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	1	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	4
女	2	1	0	0	0	0	3	0	9	1	0	0	10	13
計	3	1	0	0	0	3	7	0	9	1	0	0	10	17

利用料負担状況（月額 30日）

（令和4年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数	
多床室	要介護1	1	0	0	0	/	0	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	0 0	
		3	21,644	19,500	11,100	有 無	1 1	
		4	21,644	41,760	25,650	/	1	
	要介護2	1	0	0	0	/	0	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	0 1	
		3	23,940	19,500	11,100	有 無	0 0	
		4	23940 (44,400)	41,760	25,650	/	0<<1>>	
	要介護3	1	0	0	0	/	6	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	3 【1】	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	4 14	
		4	26,303	41,760	25,650	/	8	
	要介護4	1	0	0	0	/	5	
		境界層	15,000	9,000	0	無	2	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	4 4	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	12 19	
		4	28599 (44,400)	41,760	25,650	/	13 (1)	
	要介護5	1	0	0	0	/	3	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	1 1	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	6 3	
		4	30,862	41,760	25,650	/	6	
	計							121

利用料負担状況（月額 30日）

（令和4年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数
ユニット	要介護1	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 3
		4	24,818	41,760	60,180		1
	要介護2	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 1
		4	27,080	41,760	60,180		0
	要介護3	1					
		境界層	15,000	11,700	0	有	1
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 1
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	2 3
		4	29,545	41,760	60,180		6
	要介護4	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	2 2
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	4 12
		4	31,841	41,760	60,180		6
	要介護5	1					
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 2
4		34,103	41,760	60,180		4	
計							55

※介護サービス費の金額は高額介護サービスは適用されているものとし、上限額は負担段階に応じて15,000円、24,600円、44,400円となっている。（3割負担者は高額介護サービス適用無し）

※社会福祉法人減額対象者で負担段階が第2段階の方は、「食費」「居住費」が25%減額、第3段階の方は「食費」「居住費」「介護サービス費」が25%減額される。

※介護サービス費の中には、栄養ケアマネ加算、個別機能訓練加算、看護体制加算Ⅰ・Ⅱ、日常生活支援体制加算Ⅰ・Ⅱ、夜勤職員配置加算Ⅰ・Ⅱが含まれている。

※（ ）は2割負担者

※《 》は3割負担者

※【 】は旧措置者内訳

2. 医療状況

月別投薬・通院及び入退院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通院人数	93	68	65	98	100	86	81	99	104	79	44	136	1053
園内投薬	1012	837	939	742	889	966	971	906	1039	894	858	716	10769
他科投薬	70	55	46	60	55	50	52	57	58	54	29	54	640
入院人数	5	17	10	10	6	12	9	11	13	13	12	14	132
退院人数	5	6	5	4	5	6	4	6	8	1	6	11	67

入院者理由内訳

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科的	2	3	6	7		6	1	7	2	2	4	5	2	2	1	9	1	8	1	5	2	5	4	9	94
外科的			1								1			1			1	1			1				6
脳外科的			1				1			2			1	2	1		1						2		11
精神科的																							1		1
骨折						2		1					1						1			1			6
泌尿器科				1								2					2								5
その他			1		2													5				1			9
計	5		17		10		10		6		12		9		11		13		13		12		14		13

通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	25	17	20	28	28	33	15	31	31	11	17	41	297
外科	2	2	2	2	3	3	6	4	10	5	1		40
脳神経外科	9	2	3	8	6	6	5	6	6	6	3	2	62
整形外科	14	7	9	16	9	3	8	11	12	5	9	6	109
泌尿器科	10	10	7	13	3	7	13	14	14	18	3	10	122
精神・神経科	18	9	10	14	8	13	14	11	10	12	6	10	135
皮膚科	9	4	6	9	7	5	4	7	4	6	1	6	68
耳鼻科	3	2			3					2		5	15
眼科	2	9	1	5	5	7	4	5	4	1		1	44
歯科	32	10	10	36	20	35	43	28	43	16		46	319
循環器科	5	2	9	6	4	9	7	9	13	6	6	9	85
胸部X線検査													0
予防注射 (コナ)		174	172	4						119	6		475
予防注射 (インフル)								158	3				161

※歯科は往診も含まれている。

疾患罹患状況

	計
循環器	388
脳血管	181
呼吸器	41
整形外科	171
眼科	29
皮膚科	297
消化器科	178
耳鼻科	6
腎・泌尿器科	44
その他	475
延人員	1810
実人員	171

診察室検査状況（特養）

	採血	血糖	E C G	点滴
4月	23	13	25	3
5月	30	4	49	2
6月	45	10	53	18
7月	20	13	24	2
8月	38	5	47	4
9月	49	13	52	17
10月	24	5	30	8
11月	39	8	50	3
12月	44	14	51	
1月	21	9	25	3
2月	42	8	44	10
3月	47	11	49	11
計	422	113	499	81

各疾患別内訳

循環器疾患

	人数
高血圧症	132
狭心症	32
閉塞性動脈硬化症	5
うっ血性心疾患	50
その他	169

脳血管疾患、認知症他疾患

	人数
脳血管障害	
症候性てんかん	20
アルツハイマー型認知症	73
レビー小体型認知症	
老年期認知症	4
統合失調症	1
うつ病	17
その他	45

呼吸器疾患

	人数
急性上気道炎	18
慢性気管支炎	7
気管支喘息	12
その他	4

整形外科疾患

	人数
腰痛症	56
骨粗鬆症	38
変形性関節症	28
その他	49

⑤眼科疾患

	人数
白内障	10
慢性結膜炎	5
その他	14

⑥皮膚科疾患

	人数
湿疹	71
白癬症	89
その他	137

⑦消化器科疾患

	人数
胃・十二指腸潰瘍	66
慢性胃腸炎	28
逆流性食道炎	49
その他	35

⑧耳鼻科疾患

	人数
アレルギー性鼻炎	3
その他	3

⑨腎・泌尿器科疾患

	人数
前立腺肥大症	7
神経因性膀胱	16
その他	21

⑩その他

	人数
糖尿病	23
不眠症	61
パーキンソン病	9
便秘症	165
その他	217

新型コロナウイルスの感染によりクラスターが発生し、部署ごとに隔離となり、利用者の行動制限による身体的、精神的、機能低下が進むケースが多くみられた。

高齢者が行動制限することで、体力の低下、嚥下機能の低下、認知機能が低下し入院治療に繋がるケースが多くなった。入院後、再入所される割合は少なくなっている。

様々な精神症状や行動障害が顕在化してくると対応が難しくなっている。嘱託医、家族、各職種との連携を密にし、今後も利用者が安心して生活できるよう連携を図っていきたいと思う。

新型コロナウイルス感染対策を今後も継続し予防に努めていく。

3. 機能訓練

レクリエーションリハビリ実施回数及び参加人数

	多床		2F			3F			4F			ユニット			総計	平均参加延人数
	ユニット		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
4月	8回	参加実人数	4	24	28	7	25	32	4	20	24	3	23	26	110	24
	4回	参加延人数	9	50	59	12	63	75	10	45	55	3	35	38	227	10
5月	4回	参加実人数	1	13	14	5	25	30	3	19	22	1	19	20	86	21
	2回	参加延人数	1	13	14	8	41	49	3	19	22	1	19	20	105	10
6月	4回	参加実人数	4	15	19	4	15	19	2	14	16	0	0	0	54	15
	0回	参加延人数	4	15	19	4	17	21	2	17	19	0	0	0	59	0
7月	9回	参加実人数	7	20	27	5	24	29	4	22	26	5	33	38	120	20
	3回	参加延人数	12	39	51	6	61	67	8	51	59	5	53	58	235	19
8月	5回	参加実人数	4	14	18	2	9	11	3	11	14	1	17	18	61	9
	1回	参加延人数	4	14	18	2	9	11	3	11	14	1	17	18	61	18
9月	5回	参加実人数	3	10	13	3	20	23	6	9	15	3	27	30	81	14
	4回	参加延人数	4	11	15	3	28	31	16	10	26	5	42	47	119	12
10月	10回	参加実人数	10	25	35	4	21	25	6	16	22	3	39	42	124	23
	4回	参加延人数	20	68	88	10	64	74	18	50	68	4	76	80	310	20
11月	7回	参加実人数	5	20	25	3	25	28	4	15	19	2	27	29	101	17
	4回	参加延人数	9	33	42	5	35	40	6	28	34	3	39	42	158	11
12月	9回	参加実人数	12	25	37	5	21	26	5	19	24	3	36	39	126	26
	6回	参加延人数	29	70	99	10	63	73	12	50	62	7	81	88	322	15
1月	3回	参加実人数	2	12	14	1	10	11	2	8	10	0	8	8	43	12
	1回	参加延人数	2	12	14	1	10	11	2	8	10	0	8	8	43	8
2月	0回	参加実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	6	6	0
	1回	参加延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	6	6	6
3月	8回	参加実人数	7	24	31	4	20	24	5	17	22	3	26	29	106	18
	4回	参加延人数	11	41	52	5	40	45	6	39	45	4	35	39	181	10
合計	72回	参加実人数	59	202	261	43	215	258	44	170	214	25	260	285	1018	19
	34回	参加延人数	105	366	471	66	431	497	86	328	414	34	410	444	1826	13

R3年度個別機能訓練実施回数及び人数

		2F						3F					
		男		女		計		男		女		計	
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
歩行訓練	手すり	5	8	3	8	8	16	7	17	4	7	11	24
	杖	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2
	手引き	1	1	0	0	1	1	0	0	6	22	6	22
	歩行器	13	40	2	2	15	42	11	42	18	49	29	91
起立訓練		12	25	13	36	25	61	19	52	34	87	53	139
ROM訓練		29	74	24	71	53	145	33	123	75	253	108	376
マッサージ		25	69	29	94	54	163	36	127	77	245	113	372
その他		15	30	21	54	36	84	5	6	22	60	27	66
総人数及び総回数		100	247	92	265	192	512	111	367	237	725	348	1092

		4F						ユニット						合計	
		男		女		計		男		女		計		総人数	総回数
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
歩行訓練	手すり	1	7	7	14	8	21	1	1	28	70	29	71	56	132
	杖	0	0	0	0	0	0	10	22	24	97	34	119	35	121
	手引き	0	0	0	0	0	0	0	0	25	93	25	93	32	116
	歩行器	0	0	1	1	1	1	3	6	15	53	18	59	63	193
起立訓練		14	24	39	108	53	132	19	47	67	172	86	219	217	551
ROM訓練		35	98	50	151	85	249	37	109	112	323	149	432	395	1202
マッサージ		24	65	35	132	59	197	47	147	118	368	165	515	391	1247
その他		17	36	25	91	42	127	18	62	119	336	137	398	242	675
総人数及び総回数		91	230	157	497	248	727	135	394	508	1512	643	1906	1431	4237

レクリエーションリハビリでは、前年度の反省をもとに感染対策を行いながら、各フロアで小規模に行った。昨年同様、感染症蔓延防止期間があった事により開催回数が減少した。しかし、再開された際は、これまでの書道や映画会・創作系レクリエーションに加え、小規模でも楽しんで頂けるよう、ゲームやダンス・体操等の気分転換に繋がるものを目指してレクリエーションを行う事が出来たので、次年度も充実させて開催したい。今後も入居者の満足度やフロアの助言を反映させながら、身体機能レベルや認知機能を考慮し、分かりやすく出来るだけ多くの方に楽しんで頂けるレクリエーションを企画し実施していきたい。

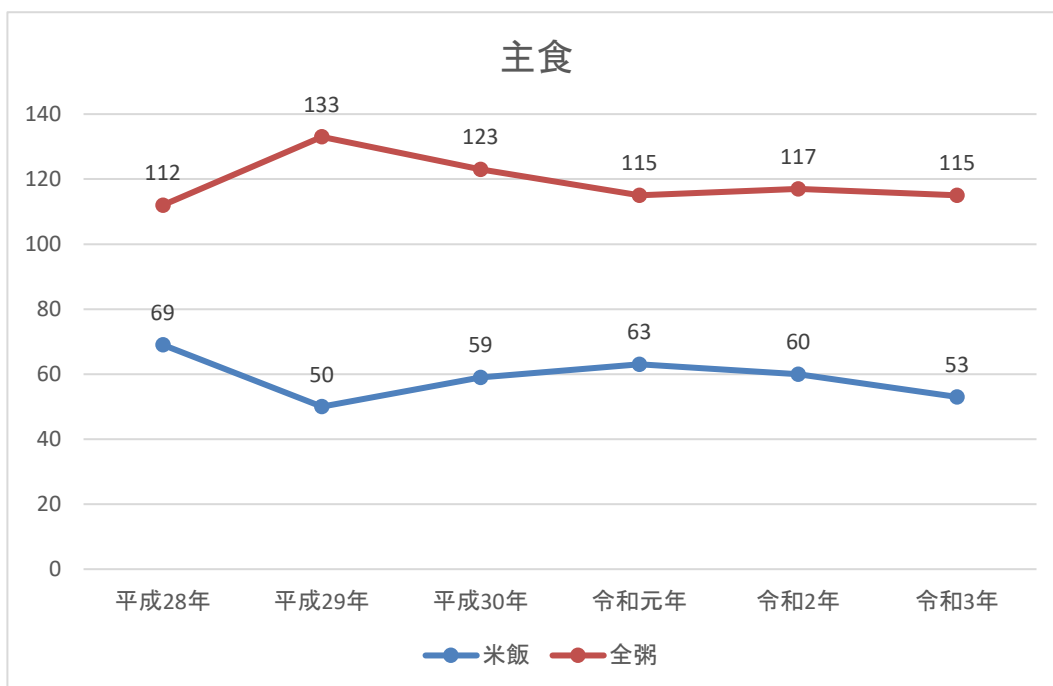
個別機能訓練でも、感染症蔓延防止対策として、訓練が行えない期間があり総回数は減少した。しかし対象者は昨年度と比較し、新入居者や退院後ADLの低下等がみられる場合に、集中的に個別機能訓練を提供するよう改善した事で、これまでより実施する対象者を増やす事が出来た。また、入居してから2か月程度の個別機能訓練では、身体状況をフロアと共有する事で、車椅子クッションを導入し、褥瘡予防対策を入居時から行う事が出来た。また、既に入居されている方々のリスクが上昇した時に備え、不足や劣化している物も随時出てくる為、検討・導入を安全に進めていきたい。今後も入居者の高齢化や障害の重度化により、活動量が少ない方が増加しているため、そのような入居者に対しての予防的な取り組みも他セクションと連携し引き続き行っていきたい。

4.給食状況

食事区分(特養)の推移

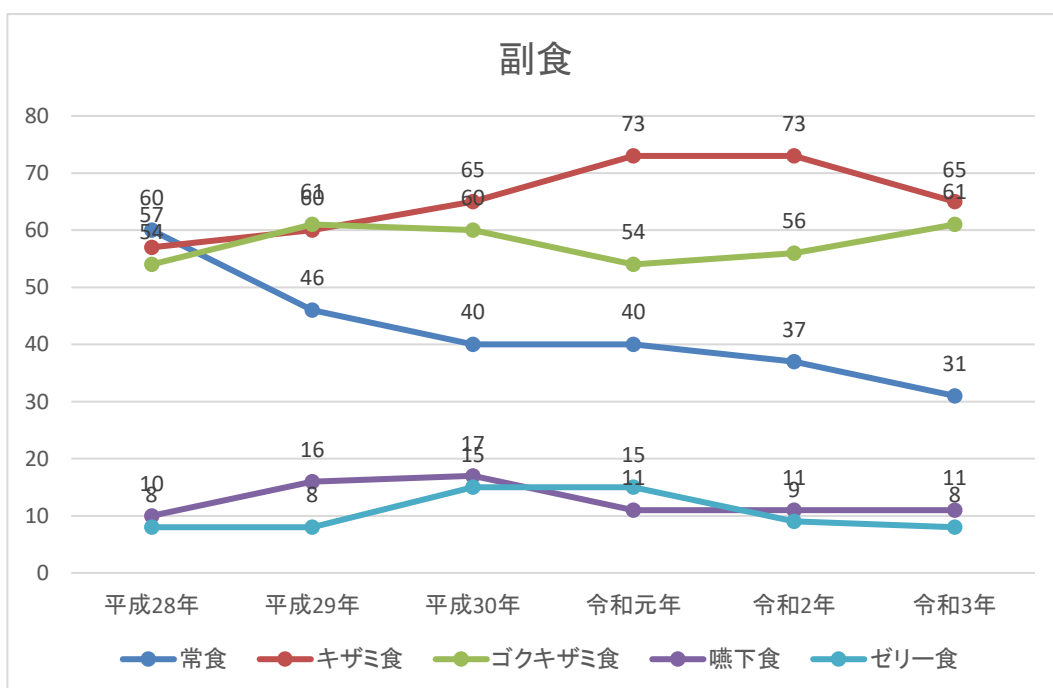
< 主食 >

(令和4年3月31日現在)
(人数) ※ 但し、入院者は除く



< 副食 >

(令和4年3月31日現在)
(人数) ※ 但し、入院者は除く



< 代替食 >

(人数)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
麺類	75	71	86	76	72	74
パン	64	57	70	71	73	76
肉	13	12	10	13	13	11
納豆	23	17	27	21	20	15
刺身	2	3	3	1	0	0
サバ	4	2	2	2	3	3
カレーライス	2	1	2	2	1	1

行事食実施内容

		行 事	献 立
5月5日	水	子供の日	かにちらし寿司・焼魚・白和え・金時豆・こどもの日ゼリー
6月15日	火	北海道神宮祭	赤飯・かき揚げ・和え物・金時豆・フルーツ・おやつ
7月6日	火	開園記念	ゆかりご飯・刺身盛り合わせ・茶碗蒸し・煮物・白桃羹・おやつ
8月13日	金	お盆	かにちらし寿司・炊き合わせ・和え物・トマトゼリー・フルーツ・おやつ
9月17日	金	敬老の日	鯛めし・天ぷら盛り合わせ・茶わん蒸し・フルーツヨーグルト・和菓子
9月24日	金	彼岸	おはぎ
10月29日	金	ハロウィン	ハロウィンデザート
12月22日	水	冬至	冬至南瓜・冬至柚子ゼリー
12月24日	金	クリスマス	オムライス・マリネ・ポテト・ジュース・クリスマスケーキ
12月28日	火	年越しそば	年越しそば・炒め物・フルーツ・おやつ
12月31日	金	大晦日(夕食)	すき焼き・スモークサーモン・煮物
1月1日	土	元旦(昼食)	ちらし寿司・紅鮭焼き・煮浸し・黒豆・フルーツ・和菓子
1月2日	日	正月(昼食)	ゆかりご飯・炊き合わせ・茶わん蒸し・きんぴらごぼう・新春デザート
1月7日	金	七草	七草粥・鶏肉梅しそ焼き・サラダ・金時豆・フルーツ・おやつ
2月3日	木	節分	節分ポーロ
2月14日	月	バレンタイン	バレンタインデザート
3月3日	木	ひなまつり	赤飯・鮭の粕汁・菜の花和え物・漬物・ひなまつりデザート
3月18日	金	彼岸	おはぎ

5. 年間行事反省

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
6/2(水)	開園記念祝賀会	新型コロナウイルス感染予防の為、行事は実施しておりません。 一部行事に関しては、離床促進デイとしてフロア開催としています。
7/31(土)	夏祭り	
8/4(水)	盆法話	
9/15(水)	敬老祝賀会	
[9/22(水)]	(彼岸法話)	
10/23(土)	レクリエーション大会	
12/2(木)	ハンドベル演奏会	
12/8(水)	もちつき会	
12/15(水)	クリスマス会	
1/5(水)	新年交礼会	
2/2(水)	豆まき	
3/16(水)	風船バレー大会	
月・日・曜	行事名	
奇数月 第1水曜	利用者懇談会	定期的に開催し利用者の方の声や気持ちを聞く機会を設け、日常生活での改善点等、利用者の方の普段感じている生の声を聞くことができている。今後もより多くの声が聞けるよう工夫し利用者の方の生活向上につなげていきたい。
隔週日曜 (13:30～ 16:00)	日曜喫茶	新型コロナウイルス感染予防の為、実施しておりません。
年6回	大相撲星取大会	今年度より開催方式を変更し、全フロア対抗で優勝力士を当てるという取り組みとした。参加者が大幅に増え、優勝者の偏りもなく開催出来ている。景品がなくなったことへの不満の声も聞かれたため、景品の準備を進めている。
毎月末水曜	誕生会	新型コロナウイルス感染予防の為、家族の参加は呼びかけず、またフロア単位で入居者の誕生日を祝った。

<離床促進デイ>

月・日	参加人数	内 容
10/13	61	打ち立てのお蕎麦を食する
10/20	44	〃
10/28	83	ハロウィンパーティ
12/13	95	ハンドベル演奏
12/24	86	クリスマス会
3/23	66	甘酒を楽しむ

<ユニット行事他> ひだまり1～4丁目(5階) めくもり1～4丁目(6階)

月/日	ユニット	内容
5/18	めくもり4丁目	旬の食材探し
6/20	めくもり3丁目	暑気払い
6/27	めくもり4丁目	お茶会
8/23	ひだまり2丁目	てんぷらを味わう
9/12	めくもり3丁目	秋の味覚を味わう

9/23	ひだまり 3 丁目	季節の味を楽しむ
9/25	ぬくもり 4 丁目	秋の味覚祭り
11/11	ひだまり 1.2 丁目	甘酒を味わう
11/14	ひだまり 4 丁目	おでんを味わう
11/16	ひだまり 1.2 丁目	具沢山の豚汁を味わう
11/19	ひだまり 1.2 丁目	お好み焼きを味わう

各ユニットで誕生会を実施（全 20 回 同月合同開催あり）

入居者の誕生会は誕生日の当日開催が出来ない場合もあり、同月に誕生者が複数いる場合は合同で行う等して開催していた。各ユニットでの行事開催はコロナ禍の為、ユニット内で出来る範囲の行事開催となっていた。また、職員の欠員もあり日々の業務を優先していた為前年よりも少ない開催となっていたと思われる。

各ユニット行いたいと思う行事はあるが、コロナ禍により行事の開催に制限があるが、入居者の状況・入居者を楽しませる行事を開催していく。

6. 各種会議・委員会

1) 職員会議

隔月第 3 水曜日（16：30～17：00）に実施した。各セクションおよび各委員会の連絡事項や報告等は事前に文書により周知徹底し、会議運営の効率化を行なった。そして、各回のテーマを事前決定し、タイムリーな議題をもとに職員の意識統一や意見交換の場として会議の活性化を図った。しかし、新型コロナウイルス陽性者の発生等により、開催できない月があったり、特養介護士に関しては、変則勤務な事と職員の欠員等により出席が殆ど出来ず、動画配信サービス等で参加できなかった職員への学習機会を作った。

開催月日	内容（テーマ）	その他	参加者数
R3. 5/1	衛生委員会による『食中毒予防に関する学習会』を予定していたが、新型コロナウイルス陽性者発生のため中止	会議・委員会報告	—
R3. 7/14	『事故防止委員会より前年度の集計報告』 事故防止委員会委員長 佐藤 雅浩	会議・委員会報告	29 名
R3. 9/15	『褥瘡予防のためのポジショニング動画学習』 褥瘡予防委員会	会議・委員会報告	23 名
R3. 11/17	『消化器の使い方についての動画学習』 防災委員会	会議・委員会報告	20 名
R4. 3/9	『身体拘束廃止に向けて動画学習』 身体拘束ゼロ推進委員会	会議・委員会報告	22 名
R4. 3/9	『虐待防止に関する動画学習』 虐待防止委員会	会議・委員会報告	22 名

2) 運営会議

月 1 回第 1 金曜日（15：30～）に実施した。コロナ過の中、喫緊の課題となっている人材確保や収支改善について検討を行った。収支改善については各事業の利用率向上が前提条件として、支出の見直しも含め、各管理職がより課題意識をもって活発な意見交換を行い具体的な実践に向けて取り組んでいきたい。

<地域部会>

新型コロナウイルス蔓延防止のため、地域との交流を控えたため、活動は無かった。

<施設部会>

新型コロナウイルスクラスター発生に伴い計画通りに行うことが難しいものもあったが、記録の電子化による作業効率の向上と情報共有および業務の簡素化は前年度同様に行われた。次年度は重点項目とされる人材確保と育成においてリモート等の活用をすすめ継続的に取り組んでいく。また、重度化および終末期診断を受けた入居者対応についての検討が十分に出来ていなかったため次年度に向けて委員会を立ち上げる等して検討を進める。

3) ケアサービス会議

月1回第3木曜日(16:30～)に実施した。各セッション間の日常の業務調整・連絡及び新規事案の検討を行った。予め議案を取りまとめ周知したことにより、スムーズな開催が出来た。

4) 多床室リーダー会議

月1回火曜日(16:30～)に実施した。スムーズな新入居受け入れのための居室調整や空所状況の確認。入居者への良質なサービス提供とケアの統一を図るための検討を行った。また、多床室3フロアにおける職員間の情報交換を行った。

5) ケース会議

月2回金曜日(16:30～)に実施した。新規入居者及び再入所者のケア内容の確認や居室の調整。また、入居者のADLの変化に伴うフロア調整や、フロア間の情報交換を細部にわたり検討し実施した。

6) ユニットリーダー会議

コロナ感染により開催が出来ない月もあったが、それ以外は月1回開催していた。しかし、全リーダーの勤務の調整は難しく、主任・部長のみ参加の開催になる事が多かった。リーダーが参加出来てもフロアから離れる事が出来ない場合があった為、ZOOMを活用した開催を何度か行ったが、フロアから離れずとも会議に出席出来ることは意見交換を行う場として十分活用出来ている事から、今後もZOOMは活用して会議を実施したい。また、今後も勤務の状況により全リーダー参加の会議を行う事は難しいと思われる為、フロアごとの会議の開催や会議の開催方法の変更等も考える必要があるが、出来るだけリーダーに参加してもらい両フロアの情報共有、意見交換の場にしていきたい。

7) ユニットケース会議

月1回の開催は出来ていたが、勤務の状況で1フロアの主任のみの出席となる場合が多かった。会議前に各フロアからの情報をまとめ議事録として回覧し、情報を共有してからの開催の話もあったが、事前に議事録を作成することが出来ず実施することが出来なかった。

多職種が各ユニットでどのような処遇困難があるのか、どのようなアドバイスが出来るか先に考え会議内で話す事も出来る事から、事前に議事録の作成・回覧後会議を開催出来る様、各ユニットには早めに報告内容を提出してもらうようにしていく。

両フロアだけでなく、多職種も入居者の情報共有の場となる会議となる様実施していきたい。

8) ケアカンファレンス

新規プラン策定・6ヶ月毎及び再入居時のプラン見直しの為、必要時開催した。入居者と家族の意向を確認し、個別性を考慮してQOL向上に努めた。今後も、入居者の思いを理解し尊厳保持を意識した支援が出来るよう心掛けていきたい。

9) 苦情解決委員会

		施設部門		居宅部門			その他	合計	
		特養	短期入所	通所介護	居宅介護	介護予防センター			
実件数		3						3	
延件数	契約の締結・履行・解除								
	支援の内容	3						3	
	職員の言動	4						4	
	制度・政策・法律								
	個人の嗜好								
	その他	財産管理							
		利用料等							
		事故・物損							
		施設の設備・管理							
		他の利用者							
権利擁護									
その他									
合計		7						7	

10) 事故・身体拘束ゼロ推進委員会

「業務報告書」の事故別区分及び発生場所別区分

場 所 事故区分	トイレ	居室	廊下	ロビー	浴室	その他	合計	園内処置	通院	入院
転倒	21	65	10	23	5	1	125	5	8	1
転落	1	32	1	10	0	1	45	0	1	0
外傷	2	7	0	1	5	2	17	2	0	0
誤薬	0	8	2	4	0	4	18	0	0	0
紛失	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0
誤嚥	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
異食	0	3	5	6	0	0	14	0	0	0
外部徘徊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	4	0	3	7	6	21	0	0	0
合 計	25	120	18	48	17	15	243	7	9	2

「業務報告書」の事故別各階別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	47	22	18	22	17	125
転落	2	11	22	5	4	45
外傷	6	4	1	1	5	17
誤薬	7	5	3	2	1	18
紛失	1	0	0	0	1	2
誤嚥	0	0	1	0	0	1
異食	0	0	10	4	0	14
外部徘徊	0	0	0	0	0	0
その他	5	4	8	3	1	21
合 計	68	46	63	37	29	243

「ヒヤリハット報告書」の事故別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	0	0	0	0	0	0
転落	0	0	0	0	0	0
外傷	0	0	0	0	0	0
誤薬	0	0	0	0	0	0
紛失	0	0	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	0
異食	0	0	0	0	0	0
施設内徘徊	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

「皮膚変色報告」の発見時別区分及び推測要因別区分

推測要因 発見時区分		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	洗面	体交	医療	訪室	その他	合計
打撲	2F	3	3	4	1	0	0	0	0	0	0	4	15
	3F	4	1	6	1	0	0	0	1	0	0	2	15
	4F	2	1	9	1	1	5	0	0	0	0	2	21
	5F	13	9	19	2	2	8	0	5	0	2	17	77
	6F	2	2	6	1	0	0	0	0	0	0	7	18
圧迫	2F	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	5
	3F	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
	4F	2	0	4	0	1	2	0	0	1	0	2	12
	5F	5	0	4	0	0	5	1	1	1	1	14	32
	6F	2	2	4	0	0	3	0	0	0	0	3	14
採血点滴	2F	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
	3F	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	4F	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	9
	5F	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	6F	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
推測要因 発見時区分		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	洗面	体交	医療	訪室	その他	合計
その他	2F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3F	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	4F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	5F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2F	3	3	5	1	0	0	0	0	5	0	7	24
	3F	5	1	10	1	0	1	0	1	5	0	3	22
	4F	4	1	10	1	2	7	0	0	8	0	5	43
	5F	18	9	23	2	2	13	1	5	2	3	29	111
	6F	5	5	11	1	0	3	0	1	6	0	10	38
合計		35	19	59	6	4	24	1	7	26	3	54	238

- ① 前年度と比較すると、事故総数は大幅に減少した。
- ② 昨年度同様「転倒」「転落」が上位を占めている。「転倒」は減少で「転落」は微増した。前年同様「外傷」を伴う事故件数は低く推移している。
- ③ 「誤薬」前年と同数により、今後も服薬時の声だし確認の徹底の呼びかけを継続していく。
- ④ 入居者の私物を「破損」させてしまうケースがあった。今一度、基本的なルールの確認・徹底を行っていく。
- ⑤ 「皮膚変色報告書」も数多く挙がっており、原因が不明な報告も多い。推測するのが難しい部分があるとは思いますが行動の観察等により、できる限り原因を追究し予防に努めていきたい。
- ⑥ ヒヤリハット報告について、ゼロ件であった。各セクションでは常にミーティング等で検討事項が上がり話し合われており、報告書の活用に対するアンケート調査では、改めて書面化する必要性が無いとの回答が多数を占めた。次年度以降、新たな活用策を模索し、周知徹底出来るようにしたい。

11) 褥瘡予防委員会

入居者の褥瘡危険要因評価（OH スケール）について担当者が判定を行い、リスクの高い方（6点以上）、褥瘡のある方は随時再チェックし、再評価・対策を実施した。

研修に関しては、新型コロナウイルス感染対策により、外部講師を招いての研修を開催できなかったため、講師によるオンライン研修や動画学習を引き続き検討し、褥瘡ケアについての知識や情報を職員間で共有していく。

また、体交枕について、各フロアの総数を把握し、不足分については、汚れても拭きとれるタイプのクッション

をサイズごとに購入した。機能訓練指導員と相談し入居者の体交の仕方を評価しながら使用していく。

12) 衛生委員会

<健康診断>

令和3年11月 147名（健康診断）79名（腰椎検査）

<その他>

労務災害5件、通勤災害0件、私傷病休職5件が発生。私傷病休職ではメンタル不全によるものが3件全員が退職に至っている。日頃のサポート体制や復職支援に向けた体制づくりが課題となった。

人材確保が厳しい中、職員が健康で働きやすい職場環境を作れるよう取り組んでいきたい。

13) 感染症予防委員会

<新型コロナウイルス感染症>

園内発生状況

〔特養〕

- ・令和3年5月27日～令和3年6月23日 感染者4名（入居者）
- ・令和3年8月17日～令和3年9月3日 感染者4名（入居者3名、職員1名）
- ・令和4年1月17日～令和4年2月26日 感染者67名（入居者42名、職員25名）

〔デイ〕

- ・令和4年2月28日～令和4年3月3日 デイ利用者1名

新型コロナウイルス感染症の対応については、対応方針等を随時検討し、面会制限や館内の消毒作業の徹底、園内行事の縮小、入居者等・来園者・職員の健康チェックを実施する等、予防の取り組みを実施した。

園内で感染者が発生した場合は札幌市保健所と早期に連携を図り支援を受けながら、施設内のゾーニングや陽性者及び濃厚接触に該当するフロアを担当する職員との動線分離を行い感染拡大防止の徹底を図った。しかしながら、令和4年1月に発生した園内感染では、67名の陽性者が確認され、新型コロナ治療薬の投与等で陽性となった入居者の多くは園内療養され寛解されたが、4名が入院されうち1名が亡くなる事態となった。

今後、長期化が予測されるため、園内でのワクチン接種体制の維持と感染予防の徹底を図るとともに不測の事態に備えた対策の検討を継続していく。

<予防接種（職員）>

インフルエンザ 令和3年11月 130名

新型コロナウイルス（1～3回目） 令和3年5月～令和4年2月 419名（集団接種会場等は含めず）

<その他>

令和3年度は新型コロナウイルス感染症による社会全体の感染対策の意識向上の影響により、インフルエンザの感染報告は0件となった。今後も感染症に関する情報共有を速やかに行い、当園における予防及びまん延防止の強化を図っていきたい。

14) 虐待防止検討委員会

令和3年度介護報酬改定に伴い3年間の経過措置が設けられているが、人権の擁護、虐待の防止等の観点から「虐待の防止のための指針」、「虐待・不適切なケア発見時の報告の流れ」を策定し令和3年10月に委員会を設置した。

他の委員会と連携し虐待防止及び不適切ケアの早期改善について取り組みを行った。

15) 広報委員会

<年間活動報告>広報誌「はまなす」発行

第88号 令和3年8月15日

第89号 令和3年11月15日

<反省>

新型コロナウイルス感染の発生により、発行時期がずれ込んだことで発行回数が減ってしまった。また、SNSの発信は1回にとどまってしまった。次年度以降は年2～3回の発行を目標に内容を凝縮し、写真を多く取り入れ、入居者の日常生活の様子を紙面に収めていきたい。発行月は、4月、9～10月、2～3月頃を予定とする。

16) サービス向上委員会

新型コロナウイルスクラスター発生により開催時期は変更となったが、研修委員会との連携により複数回開催日を設けたアンガーマネジメント研修を実施。また新入職員の紹介写真掲示の継続と見直し・更新を行った。次年度以降は標語の見直しや接遇向上のための研修、業務マニュアル見直し継続も併せて検討していく。

17) 防災委員会

令和3年度も新型コロナウイルスの影響により、入居者の安全を最優先させたため防災設備の点検等をやむを得ず延期したり、避難訓練については図上訓練やWEBを使用した訓練とした。施設内や市中の感染状況を考慮してのことであったが、災害予防のためにも点検や訓練は重要事項であるため実施の可否についての判断が非常に難しかった。

避難訓練は避難誘導等を実際に行わない内容となっていたため、同様の状況が続くようであればもう少し内容の検討が必要だと感じた。

WEBを使用した訓練は全職員が参加できる有効な訓練方法であったが、今後は内容がマンネリ化しないよう取り組んでいく。

18) 研修委員会

新型コロナウイルスの影響で外部研修はオンラインでの参加が多く、参加することについても自粛していたので、全体的な件数は少なかった。10年勤務者を対象とした、実地できる動画学習が出来たので、今後も取り入れていきたい。園内研修についても感染症の蔓延を防止するため開催日を増やして、密にならないよう行なった。

<特養部門>

開催年月日	研修内容	参加者名	開催地
8/10～9/10	全国老施協北海道ブロック研究大会	天田孝 中井康人	札幌
9/22	介護労働者雇用管理者講習	中井康人	札幌
9/21～10/31	安全対策体制加算 「介護における安全対策担当者・養成研修」	佐藤雅浩	オンライン
10/25	「介護報酬改定により施設看護師に今求められる専門性	小松里絵 野越小百合	オンライン
12/9	おひとり様高齢者支援	佐藤雅浩 山崎陽平 飯田ゆずり	オンライン
12/17	医療的ケア教職員講習会	小松里絵	オンライン
1/17～1/19	ユニットリーダー研修	平川貴敏	オンライン
2/18	新人フォロー研修	バイスホラ	オンライン
3/19	医療的ケア教職員講習会	室田貴恵	札幌
2/21～3/11	介護業務所におけるICTの導入・普及促進センター	佐藤雅浩	オンデマンド

【内部研修】

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
7月	食事ケア時の感染対策（食中毒予防） 衛生委員会	全職員	125名
8/4	中途採用者研修（前期） 各セクション担当者	中途採用者	15名
9/28 10/6	「虐待について考える」 当会評議委員 山谷里希子	全職員	140名
10月	組織力を高めるフォローアップ YouTube 学習	10年以上勤務 職員	25名
11/26 11/30	「感染症予防」 花王プロフェッショナル・サービス株式会社	全職員	50名
12/8 12/13	「怒り」のマネジメント術 サービス向上委員会	全職員	129名
3/22	中途採用者研修（後期） 各セクション担当者	中途採用者	8名
3月	リスクマネジメント YouTube 学習 事故防止委員会	全職員	151名

7. 実習生受け入れ状況

今年度は1校のみ介護実習の要請があり受け入れを行った。

受け入れの際海外からの留学生がおり、指導をする中で留学生に分かりやすく説明しなければならない場面が多々あり、指導に苦慮する事もあった。今後実習生が留学生である場合も考え、実習での指導方法、分かりやすい説明の仕方等も考えていく必要があると思われる。

専門学校が減少しているが、要請があった場合は状況をみながらではあるが、受け入れをしていきたいと思う。

学校名	期間	実習生数	内容
せいとく介護福祉専門学校	11/4～11/26	2名	介護実習
みなみの杜高等支援学校	11/1～11/12	1名	介護実習
〃	10/13.17	10名	窓清掃

8. ホール貸出状況

令和3年度も新型コロナウイルス感染予防のため貸出を全面的に中止した。施設内で感染者が3回発生したこともあり、貸出を再開することができなかった。

地域のかたからの要望もあるため、市中の感染状況に合わせて人数制限等を設定するなど貸出条件を見直し、貸出が再開できるように引き続き検討していきたい。

令和3年度

住宅事業報告

1. 介護予防センター

1. 利用方法別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	電話	2	5	3	2	2	6	2	5	3	2	1	0	33
	訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	面接	1	0	1	1	0	1	0	5	0	0	0	0	9
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	3	5	4	3	2	7	2	10	3	2	1	0	42

2. 相談者状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	本人	1	3	0	2	1	2	0	5	2	0	0	0	16
	家族・親戚	1	0	1	1	1	0	1	2	0	1	1	0	9
	知人・近隣	1	0	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	6
	介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険サービス事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生委員	0	0	2	0	0	0	0	3	0	1	0	0	6
	福祉のまち推進委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	町内会	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域包括支援センター	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
合計	3	5	4	3	2	7	2	10	3	2	1	0	42	

3. 月別及び相談内容別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容	介護保険制度	1	1	2	2	2	3	1	5	2	1	1	0	21
	介護予防	2	1	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	8
	保健福祉サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	消費者被害関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症関連	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	高齢者虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心身の健康	2	2	1	0	0	1	0	4	1	0	1	0	12
	住まい	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	家族の疾病・障がいに関する事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	6
	合計	5	6	5	3	2	9	2	13	3	2	2	0	52

<総括>

- ・相談内容や相談者の状況に応じて、行政や地域包括支援センター、関係機関や民生委員等との連携による支援を円滑に行った。
- ・コロナ禍で相談が多くなった道管住宅光星団地2号棟の自治会役員へアンケートを実施し、地区地域ケア会議を活用し自治会、管理事務所と課題共有した。地域が抱える課題に対し関係者で意見交換を行いそれぞれの立場から行える支援を話し合い、地区組織と連携を図った。
- ・他の介護予防センターと情報交換を行うことで、介護予防事業の支援内容の充実化を図ることができた。
- ・コロナ禍で全く活動が出来ていないサロンに対して、アンケートを実施し、第2層生活支援コーディネーターと連携した交流会を開催し関係が絶えないよう支援した。
- ・住民主体の自主グループ応援企画として「歩こう会」を1回開催した。専門職を派遣したことで、活動出来なくても歩く動作で運動効果が高まるよう働きかけを行った。また、今回は公園での教室を開催したため、会場について新聞の折込を活用し周知活動を行った。

4. 活動報告

月	会議等		地域活動支援・介護予防事業等
4月	3日	第3ファミリーマンション理事会	1日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	7日	介護予防センター会議	2日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	14日	第1エリア介護予防会議	8日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
	20日	東区連絡会議	13日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…北光会館)
	21日	北光地区連絡会議	21日 すこやか倶楽部(介護予防教室…アシア若者活動センター)
	23日	第2層CO連携会議	22日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
5月	31日	第2層CO連携会議(オンライン)	
6月	2日	介護予防機能強化業務研修会(オンライン)	16日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
		介護予防センター会議(書面)	24日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	18日	第1エリア介護予防会議(オンライン)	
7月	1日	第2層CO協議体参加	8日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
		第2層CO連携会議(オンライン)	14日 地域活動支援 (ダイアレス北12条マンション健康づくり教室…ダイアレス北12条マンション)
	7日	介護予防センター会議(書面)	15日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	9日	介護予防機能強化業務研修会(オンライン)	20日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…北光会館)
		第2層CO連携会議(オンライン)	21日 地域活動支援 (ダイアレス北12条マンション健康づくり教室…ダイアレス北12条マンション)
	12日	第2層CO連携会議(オンライン)	すこやか倶楽部(介護予防教室…アシア若者活動センター)
	15日	連町会議	29日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
	19日	北光地区連絡会議	
	20日	東区連絡会議	
27日	まちづくりセンター所長との打ち合わせ		
30日	介護予防に関わる学習会		
8月	4日	介護予防センター会議(書面)	5日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	10日	第1エリア介護予防会議(オンライン)	19日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	11日	第2層CO協議体参加	
	26日	第2層CO連携会議	
9月	1日	道住2号棟打ち合わせ	9日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
		介護予防センター会議(書面)	13日 地域活動支援 (歩こう会…北光地区自主グループ)
		介護予防機能強化業務研修会(オンライン)	16日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
			30日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
	8日	福まち打ち合わせ	
	14日	通いの場グループ研修会	
		通いの場グループ会議	
	22日	第1エリア介護予防会議(オンライン)	
28日	北光地区連絡会議(オンライン)		
29日	介護予防に関わる学習会		
10月	1日	第2層CO協議体参加	6日 地域活動支援 (ダイアレス北12条マンション健康づくり教室…ダイアレス北12条マンション)
	4日	通いの場グループ会議	7日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	5日	エリア会議	8日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
		第2層CO連携会議	12日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
	6日	サロさつき打ち合わせ	13日 地域活動支援 (ダイアレス北12条マンション健康づくり教室…ダイアレス北12条マンション)
		第2層CO連携会議	14日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
		介護予防センター会議(書面)	すこやか倶楽部(転倒予防教室…大友恵愛園)
	11日	ぽぷらの家打ち合わせ	15日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
	20日	福まち打ち合わせ	19日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
	28日	北光地区連絡会議	20日 すこやか倶楽部(介護予防教室…アシア若者活動センター)
			21日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
			22日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
			25日 地域活動支援 (ハウインイベント…北光白樺会館)
			介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
			26日 地域活動支援 (ここにこタピ…道管住宅光星団地2号棟)
		27日 地域活動支援 (ハウインイベント…北東会館)	
		28日 すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)	
		29日 地域活動支援 (ハウインイベント…大友恵愛園)	

月	会議等	地域活動支援・介護予防事業等
11月	5日 第2層CO連携会議	2日 地域活動支援 (タビ・ハピ・クラブ…北光会館)
	9日 地区地域ケア会議	4日 すこやか倶楽部(食生活改善教室…大友恵愛園)
	10日 第1エリア介護予防会議	5日 介護予防教室 (北栄公園健康づくり教室…北栄公園)
	15日 東区地域ケア推進会議	5日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	16日 第1エリア介護予防会議	9日 地域活動支援 (にこにこタビ…道営住宅光星団地2号棟)
	17日 東区連絡会議	11日 すこやか倶楽部(笑話体操…大友恵愛園)
	22日 通いの場グループ会議(オンライン)	15日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光会館)
11月	30日 北光地区連絡会議	17日 すこやか倶楽部(介護予防教室…アシア若者活動センター)
	介護予防に関わる学習会	17日 地域活動支援 (麻生タビ…体操クラブ…アシア若者活動センター)
		18日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
		18日 地域活動支援 (サントリー…交流会…大友恵愛園)
		19日 地域活動支援 (美香クラブ…美香保団地集会所)
		19日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
		25日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所) すこやか倶楽部(介護予防教室…大友恵愛園)
12月	1日 介護予防センター会議(書面)	2日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	10日 第2層CO連携会議	2日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	15日 北光地区連絡会議	3日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	21日 東区連絡会議	3日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	22日 第1エリア介護予防会議	6日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
	27日 通いの場グループ会議	9日 すこやか倶楽部(転倒予防教室…大友恵愛園)
		10日 地域活動支援 (美香クラブ…美香保団地集会所)
		13日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
		14日 地域活動支援 (にこにこタビ…道営住宅光星団地2号棟)
		15日 すこやか倶楽部(介護予防教室…アシア若者活動センター) 地域活動支援 (麻生タビ…体操クラブ…アシア若者活動センター)
		16日 すこやか倶楽部(忘年会…大友恵愛園)
		17日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオズマンション北斗集会所) 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
		24日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
1月	5日 介護予防センター会議(書面)	6日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	6日 第2層CO連携	すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	7日 第2層CO連携	7日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	18日 北光地区連絡会議(オンライン)	11日 地域活動支援 (にこにこタビ…道営住宅光星団地2号棟)
	24日 通いの場グループ会議(オンライン)	13日 すこやか倶楽部(手工芸…大友恵愛園)
		20日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
2月	9日 介護予防センター会議(書面)	3日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	14日 北光地区連絡会議(オンライン)	10日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	第2層CO連携(オンライン)	24日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	15日 東区連絡会議	
17日 通いの場グループ会議(オンライン)		
3月	予防センター会議(書面)	10日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	2日 介護予防機能強化業務研修(オンライン)	24日 すこやか倶楽部(介護予防教室…オンライン)
	29日 介護予防にかかわる学習会(オンライン)	

2. 居宅介護支援事業所

1. 要介護度別・月別ご利用者数（請求件数ベース）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
要支援2	3	3	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	28
計	6	6	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5	64
要介護1	32	30	26	27	29	29	31	30	29	27	24	26	340
要介護2	6	6	8	8	8	8	6	6	6	7	7	6	82
要介護3	0	0	0	1	1	1	2	1	1	2	3	3	15
要介護4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	2	2	36
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	42	39	37	39	41	41	42	40	39	40	37	37	474
合計	48	45	42	44	46	46	48	46	44	45	42	42	538

2. 男女別・年代別ご利用者数（令和4年3月分の請求件数ベース。年齢は令和4年3月31日現在）

	40歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳以上	合計
男	0	1	0	0	3	3	3	1	11
女	0	0	1	4	6	9	8	3	31
合計	0	1	1	4	9	12	11	4	42

<総括>

○地域包括支援センターから受託した要支援1及び要支援2のご利用者に係る介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの件数は、年度を通して5～6件で推移した。

○要介護1～5のご利用者数は、新規ご依頼による増加がコンスタントにあるものの、施設入所やご入院等の減少要因により、結果として40件前後を推移。なお、要介護1及び要介護2のご利用者の割合が9割近くに達しており、要介護3～5の中・重度者の割合が極端に低いことが当事業所の特徴的な傾向であり、かつ、収入の伸び悩みの一因にもなっている。

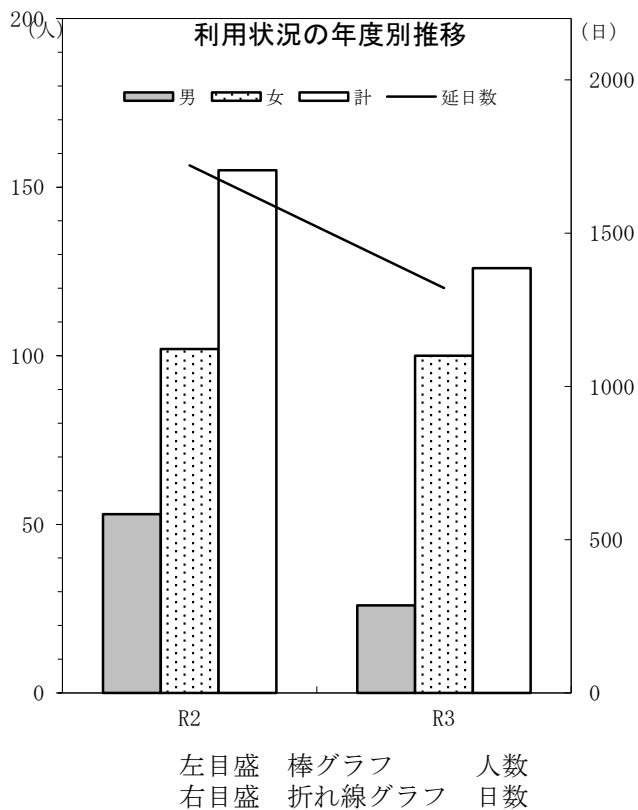
○要支援と要介護を合わせた全体のご利用者数は、年度を通して40件台で推移。当事業所の従来からの人員配置（常勤換算2.0人）に対して、事業計画において、「常勤換算1人当たりの取扱件数35件」を目標としたが、その目標値を大きく下回る結果となり、人員配置と取扱件数との間のアンバランスは、令和3年度においても全く解消できなかった。今後の事業運営においては、新規のご利用者獲得により収入増に努める一方で、人員配置の見直しや業務の合理化等による支出の削減がより一層重要な課題となる。

○男女別では、男性26.2%（11名）に対し、女性73.8%（31名）。最もお若いご利用者は69歳（男性）で、最高齢は103歳（女性）。65歳未満の2号被保険者のご利用はない。年代別の割合は、80歳台が50.0%（21名）、90歳以上が35.7%（15名）、70歳台が11.9%（5名）、60歳台が2.4%（1名）の順。75歳以上の後期高齢者が、全体の95.2%（40名）を占める。

3. ショートステイ

1. 利用状況

	令和2年度				令和3年度			
	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数
4月	5	9	14	127	5	11	16	137
5月	3	7	10	85	4	10	14	133
6月	3	10	13	129	3	7	10	81
7月	4	8	12	128	2	11	13	123
8月	4	6	10	111	1	8	9	89
9月	3	7	10	103	2	8	10	92
10月	5	7	12	143	2	10	12	116
11月	5	9	14	166	1	6	7	97
12月	6	9	15	155	2	11	13	148
1月	4	9	13	220	1	9	10	129
2月	5	10	15	156	1	4	5	68
3月	6	11	17	198	2	5	7	108
合計	53	102	155	1,721	26	100	126	1,321



○1回当たり 平均利用日数

$$\frac{\text{延日数 (1321日)}}{\text{実質利用回数 (187回)}} \approx 7.06 \text{ 日}$$

○1日当たり 平均利用者数

$$\frac{\text{延日数 (1321日)}}{365 \text{ 日}} \approx 3.61 \text{ 人}$$

○一人当たり 年間平均利用回数

$$\frac{\text{実質利用回数 (187回)}}{\text{実質利用者数 (28人)}} \approx 6.67 \text{ 回}$$

2. 利用者要介護度別延人数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護
男	0	0	12	1	3	7	3	26	2.53
女	0	0	43	18	33	3	0	97	1.95
計	0	0	55	19	36	10	3	123	2.08
延べ 利用日数	0	0	405	277	447	187	5	1,321	

3. 理由別利用者数(実質利用回数)

理由	理由別	人数(人)		
		男	女	計
社会的	疾病・入院	11	29	40
	看護	0	0	0
	出張	0	0	0
	冠婚葬祭	0	0	0
	就労	0	0	0
私的	介護疲れ	34	103	137
	旅行	0	4	4
	外出	0	0	0
	引越・住宅改修	0	0	0
単身	単身生活困難	0	6	6
	合計	45	142	187

4. 保険者別利用者数(実質利用者)

	男	女	計
東区	6	16	22
西区	0	1	1
北区	2	2	4
鷹栖町	0	1	1
計	8	20	28

昨年度と比較し、ショートステイの利用人数が減少しているが、要因として二点考えられる。まず一点目は昨年度に引き続き世界的な新型コロナウイルス(COVID-19)の流行と当園職員および入居者に新型コロナウイルス感染者が発生したため利用受入を停止せざるを得ない時期があったこと(下記の日程参照)。もう一点は特養の新入居者・退院者の受け入れ時に一定期間個室での隔離を行なうこととなったが、隔離室としてショートステイの居室が割り当てられたためショートステイの利用受け入れを消極的にせざるを得なかったことが利用者減少の大きな原因と考えられる。新規利用の問い合わせ自体は少なからず各居宅支援事業所より寄せられており、特養部門の新入居者・退去者が落ち着けば更に利用者数を伸ばすことが可能だと考えられる。次年度以降も新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策に取り組みつつ、地域の介護ニーズに応えるべく事業を行っていきたい。

※特養内での新型コロナウイルス発生の為、受け入れ休止となった期間

R3 5/23～6/23 32日間

R3 8/17～9/3 18日間

R4 1/17～2/26 41日間

4. デイサービス

(1) 通所介護・総合事業 札幌市通所型サービス（であい）

1. 月別利用状況

(平均利用人数 20.0人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		73	72	71	70	69	67	69	74	74	74	73	73	859
実利用人数		60	59	51	56	54	53	59	60	62	63	47	60	684
延利用者数		496	325	165	433	227	420	415	459	444	212	130	397	4123
開設日数		22	15	13	22	12	22	21	22	20	10	7	20	206
サービス別利用数	入浴	457	294	153	406	208	385	381	410	402	189	105	353	3743
	機能訓練	20	25	53	263	152	316	301	325	324	155	91	300	2325
	給食	426	280	139	364	192	368	362	399	400	188	117	354	3589
介護度別利用者数	要介護1	280	190	82	238	125	239	230	253	219	102	60	187	2205
	要介護2	123	73	45	101	54	90	89	104	130	58	39	110	1016
	要介護3	0	0	0	5	2	6	12	10	11	8	5	17	76
	要介護4	2	0	0	0	0	0	4	2	3	1	0	0	12
	要介護5	0	0	0	0	1	4	3	4	3	1	3	7	26
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	21	17	12	20	10	29	24	26	34	18	10	33	254
	要支援2	70	45	26	69	35	52	53	60	44	24	13	43	534
新規	5	1	0	1	2	0	3	5	2	1	0	0	20	
廃止	2	2	1	2	3	2	1	0	2	1	1	0	17	
体験	4	1	0	2	1	1	3	5	4	1	0	1	23	

2. 廃止理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期入院・療養	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
死亡	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
本人辞退	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
他事業所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
住居移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入所	0	1	0	1	2	2	0	0	1	1	0	0	8
合計	2	2	1	2	3	2	1	0	2	1	1	0	17

3. 性別・年齢別利用者数

(令和4年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男性	0	0	1	0	2	3	6	5	1	0	18
女性	0	0	0	1	4	13	19	16	4	1	58
合計	0	0	1	1	6	16	25	21	5	1	76

最大年齢	101歳8ヶ月	最少年齢	69歳5ヶ月	男性平均	86歳3ヶ月	女性平均	87歳9ヶ月	平均年齢	86歳9ヶ月
------	---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------

行事実施状況 であい

月	日	行事名	内容	参加人数	
				であい	総合事業
9	16～22	敬老会	和生やどら焼きなど数種類の和菓子を日替わりにて、緑茶と共に提供し、味わっていただく。	76	19
12	20～24	クリスマス会	クリスマスケーキやコーヒーを召し上がりながら、クリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	97	20

<デイサービスであい 総括>

- ・新型コロナウイルス感染対策として、昨年度に続き例年行っていた外出行事をすべて中止とした。
- ・敬老会では、レクの時間を利用し、和菓子と緑茶を提供し敬老のお祝いを行った。
- ・クリスマス会は、クリスマスケーキで雰囲気味わいながら、ビンゴゲームも行い楽しまれている。
- ・通常のレクリエーションについても密を避ける座席配置や手指消毒等を行いながら感染防止に配慮した。

(2) 認知症対応型通所介護 (つどい)

1. 月別利用状況

(平均利用人数 3.9人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数		19	19	18	17	17	15	15	15	14	15	15	15	194
実利用人数		15	13	9	10	10	9	10	10	10	11	9	12	128
延利用者数		109	76	39	71	44	76	88	90	70	44	22	77	806
開設日数		22	15	13	22	12	22	21	22	20	10	7	20	206
サービス別利用数	入浴	107	76	36	64	40	70	77	78	58	38	19	73	736
	機能訓練	108	76	39	71	44	76	87	90	70	44	19	75	799
	給食	109	76	39	71	44	76	88	90	70	44	22	77	806
介護度別利用者数	要介護1	56	40	18	34	25	59	54	56	49	23	13	41	468
	要介護2	2	3	6	14	5	0	0	0	0	7	4	17	58
	要介護3	22	18	15	23	9	17	14	14	21	14	5	19	191
	要介護4	29	15	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	49
	要介護5	0	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	0	40
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	2	8	
廃止	2	0	1	2	1	2	0	0	2	0	0	2	12	
体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

2. 廃止理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期入院・療養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
死亡	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4
本人辞退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住居移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入所	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	7
合計	2	0	1	2	1	2	0	0	2	0	0	2	12

3. 性別・年齢別利用者数

(令和4年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男性	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	4
女性	0	0	0	0	1	5	3	1	2	0	12
合計	0	0	1	0	1	6	4	1	3	0	16

最大年齢	99歳2ヶ月	最少年齢	69歳5ヶ月	男性平均	85歳7ヶ月	女性平均	87歳1ヶ月	平均年齢	86歳8ヶ月
------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------

行事実施状況 つどい

月	日	行事名	内容	参加人数
9	16～22	敬老会	和生やどら焼きなど数種類の和菓子を日替わりにて、緑茶と共に提供し、味わっていただく。	19
12	20～24	クリスマス会	クリスマスケーキやコーヒーを召し上がりながら、クリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	16

<デイサービスつどい 総括>

- ・新型コロナウイルス感染対策として、例年行っていた外出行事をすべて中止とした。
- ・例年行っていた、お花見や公園散歩の代わりに、園の庭で桜を見たり外気浴を行うなどを行った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとして、デイサービスでできることを考え実施する
 - 朝迎え前に検温することをお願いし、乗車前に体調の確認を行う
 - 乗車前のアルコールによる手指消毒の実施
 - 乗車時のマスク着用
 - ダイルームでの三密回避策として、テーブルの配置を変更し、対面にビニールシートを設置
 - 昼食時には、隣同士の席間にもアクリル板を設置する
 - 空気清浄機と二酸化炭素濃度測定器を設置するとともに、寒い冬の時期にも、暖房を入れながら定期的に換気を行う(寒さ対策の為、小型の電気ストーブを使用)
 - 集団体操やレクリエーションを行う際の席については、隣り合う座席や前後についても距離をとれる工夫をしながら配置

特養での新型コロナウイルス感染によるデイサービス休止期間

- 令和3年5月24日～6月11日 (15営業日)
- 令和3年8月18日～8月31日 (10営業日)
- 令和4年1月18日～2月17日 (23営業日)